

# かわ

2024 夏 号

No. 126

～特集～

【かわの魅力、再発見！】

**兵庫県**

有馬川親水広場のリニューアルについて

**滋賀県**

市民との協働によって一級河川家棟川に  
ビワマスを戻すプロジェクトについて

**京都市**

京の河川と水辺の文化を守る排水機場の管理について

～トピックス～

**近畿地方整備局**

令和6年度九頭竜川水系総合水防演習

～きんきのダム巡り～

**大阪府**

狭山池ダム・大阪府立狭山池博物館

～インフォメーション～

**近畿地方整備局**

河川愛護月間



ページ

## 河川紹介

2 大和川（堺市ほか） …… ㉠

## 特集

### 『かわの魅力、再発見!』

3 有馬川親水広場のリニューアルについて  
兵庫県 土木部 河川整備課 …… ㉡

5 市民との協働によって一級河川家棟川に  
ビワマスを戻すプロジェクトについて  
滋賀県 土木交通部 流域政策局 …… ㉢

7 京の河川と水辺の文化を守る排水機場の管理について  
京都市 建設局 土木管理部 河川整備課 …… ㉣

## トピックス

9 令和6年度 九頭竜川水系総合水防演習  
近畿地方整備局 水災害予報センター …… ㉤

## きんきのダム巡り

10 狭山池ダム・大阪府立狭山池博物館  
大阪府 河川室 河川整備課 …… ㉦

## インフォメーション

11 河川愛護月間～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～  
近畿地方整備局 地域河川課





## 大和川

### 大和川（やまとがわ）

大和川は、奈良盆地から大阪湾に注ぐ、奈良県・大阪府にまたがる、1,070 km<sup>2</sup>の流域を持つ一級河川です。歴史的には、水害が頻発したため、江戸時代・宝永元年（1704年）に現在の大阪市と堺市の市境に向けて付け替え工事が行われたという経緯があります。

表紙の写真は、阪神高速道路大和川線事業や高規格堤防事業により生み出された敷地を有効活用し、都心部における水と緑が同時に感じられる貴重な空間を活かしてつくられた大和川リバーサイドサイクルラインです。



※図中 A ~ G は記事の位置を示しています。



大和川リバーサイドサイクルライン



大和川サイクルモニュメント「廻」



詳しくは左記へ

## 大和川リバーサイドサイクルライン

延長約25 kmの広域的なサイクルルートで、川からの風が気持ちよく、大和川を一望できることから自転車利用者に人気のルートです。



# 有馬川親水広場のリニューアルについて

兵庫県 土木部 河川整備課

有馬温泉の玄関口に位置する有馬川親水広場は、平成7年に整備され、観光客や地元住民の賑わいの場として親しまれてきました。また、親水広場の下流は、桜並木、石積護岸や連続する落差工が織りなす風景が独特の景観を形成し、6月には蛍が飛び交うなど、趣のある貴重な水辺空間となっています。

しかし、整備から相当年数が経過し、その間、度重なる出水による破損や老朽化が課題となっていました。そこで、「かわまちづくり」支援制度を活用し、地域住民や観光客が利用しやすいよう河川管理者である兵庫県と有馬温泉観光協会や地域住民、神戸市が連携して策定した「有馬川かわまちづくり計画」に基づき、親水広場の再整備（利便性向上を考慮した広場のフラット化、軽車両進入用スロープの設置等）を行い、有馬温泉の更なる魅力向上と賑わいをもたらしています。



整備前



凹凸が多く複雑な河床形状をしており、イベント等に利用しづらく、また、入り口が階段構造であり、資機材の搬入・搬出に苦労していました。

整備後



基盤を約30cm<sup>かさ</sup>高上げすることにより、浸水頻度を少なくし、またフラット化することで、利用スペースを拡大させました。そして、スロープの整備により車両の侵入を可能とし、利便性を向上させました。



# ○ リニューアルした河川空間の活用について

河川占有の規制の緩和（河川空間のオープン化）制度を活用し、有馬さくら祭や有馬涼風川座敷の会場の川利用や、民間事業者がオープンカフェを設置・営業できるなど、河川敷地の多様な利活用が可能となり、これまで以上に水辺空間を活かした賑わいを創出しています。

## 河川空間のオープン化の概要

占有許可を受けた営業活動を行う事業者等は、河川敷地にイベント施設やオープンカフェ、キャンプ場等を設置することが可能に。

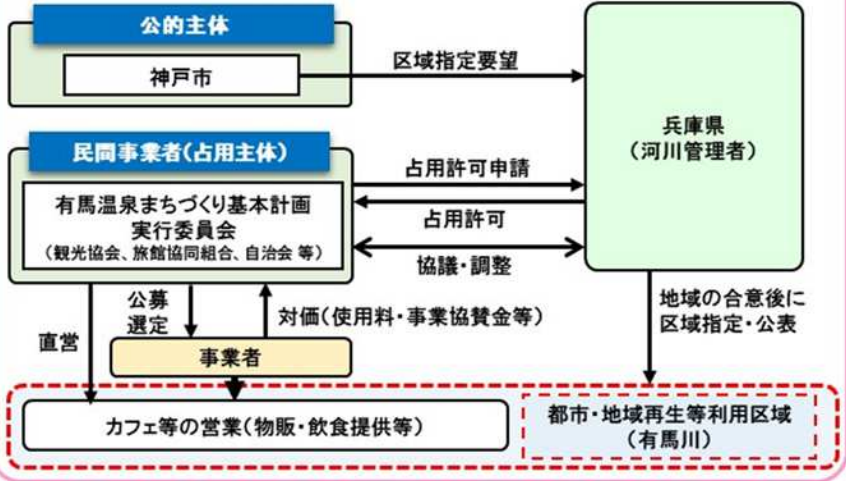
都市及び地域の再生等の観点から、水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくりに寄与し、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用が可能



## ～県管理河川で初めて民間事業者が占有主体に～

### 事業スキーム

河川空間のオープン化により、民間事業者が占有主体となり、水辺空間を積極的に活用する。



有馬涼風川座敷



有馬さくら祭

有馬涼風川座敷は毎年7月下旬から約1ヶ月間、特設ステージが設置されます。「芸妓さん」の踊りや音楽ライブが行われ、大人や子供まで楽しめる屋台やゲーム、すき焼きなどの食事の座敷が設置され、有馬温泉の夏の風物詩となっています。

有馬温泉は、江戸時代から桜の名所として知られており、有馬川沿いの樹齢200年を超える一重のしだれ桜は見応えがあります。これらの桜を愛でながら、市民、観光客との交流と、有馬温泉の活性化を図るために、毎年4月に有馬さくら祭が開催されています。

## ○ おわりに

有馬川親水広場のリニューアルにより、今回ご紹介したものの他にも毎年様々なイベントが開催されています。また、有馬川周辺には有馬温泉をはじめ、桜や紅葉など自然豊かで、歴史ある神社仏閣もあり、見どころがたくさんです。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



やのむね

# 市民との協働によって一級河川家棟川に ビワマスを戻すプロジェクトについて

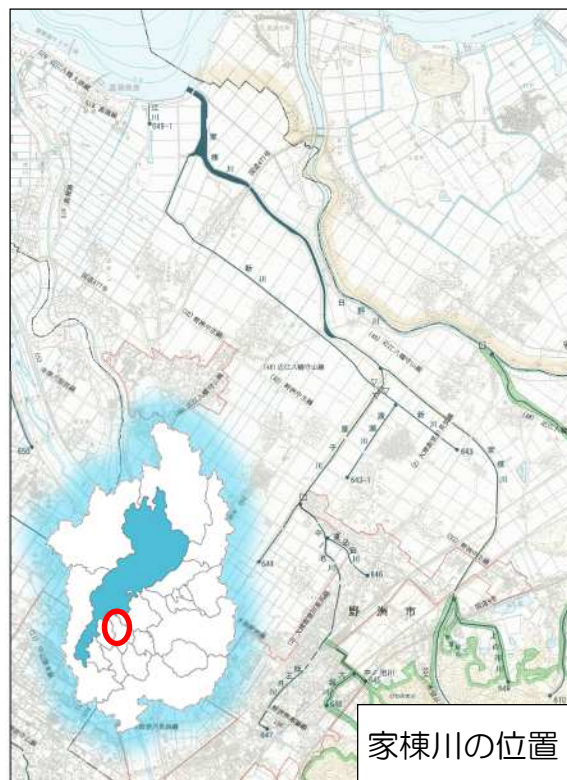
滋賀県 土木交通部 流域政策局

## ○一級河川家棟川について

家棟川は、滋賀県南部に位置し、その流域の約96%が野洲市内にあります。童子川、中ノ池川といった支流を合わせながら北進し、琵琶湖に注ぐ一級河川です。

家棟川はかつてゴミの投棄が絶えない川でしたが、市民らによる懸命な清掃活動により、徐々に美しい姿を取り戻してきました。また、市民が主体となって流域での生き物調査を進める中で、ビワマスやタナゴ類など貴重な在来魚介類が生息していることがわかってきました。

そのような市民の活動に、行政（滋賀県：南部土木事務所・琵琶湖保全再生課・水産試験場、野洲市）と専門家（琵琶湖環境科学研究センターなど）、企業が加わり、2015年8月に「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト」が結成されました。市民らの提案により、かつて多数のビワマスが遡上していた頃の環境を取り戻すことが、このプロジェクトの目標となりました。



家棟川の位置

## ○「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト」

プロジェクトで最初に始めたのが、ビワマスの産卵床の造成です。水産試験場のアドバイスに基づき、産卵に適したサイズの砂利を投入して河床を耕うんしました。そして、活動2年目から実施したのが、落差工への魚道設置です。専門家の指導や南部土木事務所の協力を得ながら、高さ約3mの落差工に、毎年、ビワマスの産卵期に魚道を設置してきました。最初は単管パイプで手作りしたものだったのが、2年目からは企業の協力・支援を得て鋼製魚道を製作・設置し、さらに3年目にその構造を改良するなど試行錯誤した結果、ついにビワマスが魚道を遡上する様子が確認されました。



産卵床造成の様子



魚道を遡上するビワマス

「家棟川・童子川・中の池川にビワマスを戻すプロジェクト」提供



## ○ 活動のさらなる発展

ビワマスの遡上が多くなるにつれ、違法採捕と思われる事象が見られるようになりました。プロジェクトメンバーによる監視を強化しましたが、同時にビワマスが川に戻ってきていることを看板でアピールしたり、「ビワマスフォーラム」開催という形で広く情報発信したりして、市民の関心を高め、常に市民の目が川に向くようにして、違法採捕の抑止につなげていきました。

また、フォーラムでは同様の活動をしている団体とも情報交換を行い、活動の横のつながりを広げていきました。

ビワマスの遡上調査では、魚道上流への遡上がほぼ毎年見られるようになり、確認される稚魚の数も増えていきました。活動の効果が確かであることがわかり、さらなる発展につなげるため、行政と住民が連携して河川環境向上のための取り組みを行うこととしました。

まず、堆積土の掘削後の河床にバーブ工（上流向き水制工）を工事業者の協力を得て市民参加で設置しました。これにより土砂がたまる場所と河床が掘られる箇所にメリハリがついて瀬と淵が形成され、また、良好なサイズの砂が堆積するなど、魚介類生息場所の早期回復につながりました。

そして、2022年、関係者協議により落差工へコンクリート製の恒久的な魚道の設置が決定されました。毎年、仮設魚道の設置・撤去を繰り返してきましたが、その負担がなくなることになります。魚道の工事は南部土木事務所が担い、地元との工事時期等の調整を野洲市と琵琶湖保全再生課が、2024年3月に魚道が完成しました。



完成した魚道

## ○ おわりに

恒久的な魚道の設置でプロジェクトの活動が終わるわけではありません。参加する市民や専門家の方々には、今までと同様の生き物調査や産卵床造成等に加え、新たに設置した魚道の日常管理も担っていただく予定です。

行政側も市民レベルでは困難な事案の解決等に協働して取り組み、良好な河川環境の創出・保全を図っていきます。



ビワマスフォーラムの開催



バーブ工設置作業



魚道の上流で確認されたビワマス稚魚



# 京の河川と水辺の文化を守る 排水機場の管理について

京都市 建設局 土木管理部 河川整備課

## ○ はじめに

京都市においては、川に向かって納涼の座敷が設けられて都市における社交を育み、旅館や店舗は川に向かって窓が開かれ、川は町並みにもいかされるなど、川を生活に取り入れ、京の水辺の文化を育んできました。しかし、昨今、気候変動や土地利用の変化により、流域の水害リスクは増大しています。山紫水明、歴史ある京都にとって、これからも京都の歴史を引き継いでいくために、都市における文化とそれを支える地域社会を育む京都らしい川づくり、水辺づくりを進めることは、重要な課題となっております。

## ○ 排水機場の管理について

京の河川と水辺の文化を守るひとつの対策として、京都市建設局では、内水排除を目的とした主要な排水機場として、8機場（新美豆、洛南、三栖、泰長老、小栗栖、淀、納所、洲崎）を設置管理しています。

多くの河川や水路等の流末に位置する京都市内南部地域は、勾配が非常に緩やかで流末の宇治川や桂川との高低差が少ないため、自然排水が困難で、大規模な降雨があった場合には、甚大な浸水被害を受けやすい低湿地帯が多くあります。南区や伏見区内のこれらの地域では、出水時に放流河川（本川）から逆流を防止し、たまった内水を排水する必要があるため、排水機場の建設を進めてきました。



京都市建設局が管理する主要排水機場箇所図



京都市建設局  
イメージキャラクター



## ○ 三栖排水機場の紹介<維持補修事業>

三栖排水機場が位置する宇治川派流は、京都市南部の住宅密集地を流下する一級河川です。流域内では、伏見港や伏見酒蔵等の観光拠点を中心とした地域振興の取組が行われています。このように人口や財産が集中する地域の特性上、流域内の雨水を確実に河川へ排水する必要があり、台風等の大雨の時には、3台の排水ポンプを稼働させることで、流域の安全性を保っています。

令和6年度から、ポンプ、エンジン、減速機等の更新に着手し、排水機場の信頼性向上を図ります。



三栖排水機場



宇治川派流



ポンプ



エンジン



減速機

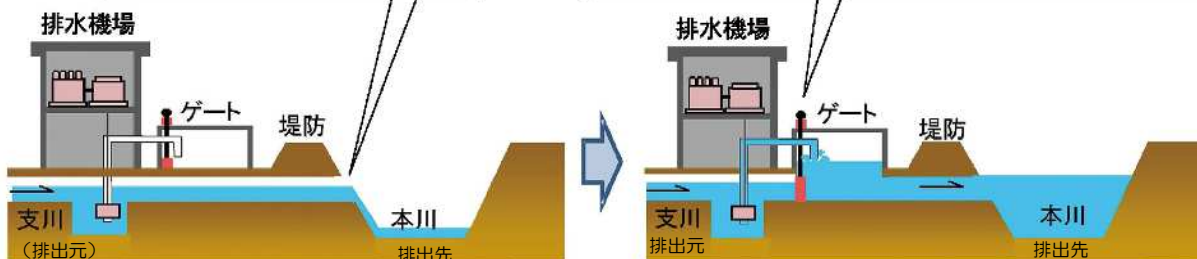
三栖排水機場更新機器

### 排水機場の役割

河川が合流する場所では、排出先の河川（本川）の水位が上昇し、排出元の河川（支川）の水が自然に流れない場合があります。その際にはゲートを閉めることで逆流を防ぐとともに、排出元の河川の水があふれないよう、排水ポンプでくみ出す必要があります。

①通常、市内を流れる河川や下水道の水は、河川等（排出先）に流れ込んでいます。

②大雨が降り、排出先の水位が高くなると、逆流を防ぐためにゲートを閉めます。このままでは水が溜まり続け、流れ込む支川（河川や下水道）があふれてしまうため、排水ポンプで強制的に本川先へくみ出します。



## ○ おわりに

今回、流域を守る排水機場の管理をご紹介しましたが、引き続き河川改修等も含め、「まちに開かれた水辺、水辺に開かれたまち」を目指し、市民の安心・安全の根幹となる治水を前提として、歴史や環境にも配慮した京都らしい川づくり、水辺づくりを進めます。



トピックス  
Topics

「平成16年7月福井豪雨」から20年となり、経験と教訓を風化させず、地域住民・関係者が水防の意義及び重要性について理解を深め、気候変動の影響により頻発・激甚化する自然災害に対して、地域防災体制を強化し、住民の安全を確保することを目的に『福井豪雨から20年経験と教訓を次世代へ』をテーマに、流域の関係機関が連携して九頭竜川水系総合水防演習を実施しました。

- 開催日時 令和6年5月25日（土） 9：00～12：00
- 実施場所 九頭竜川左岸（福井県福井市郡町地先）
- 実施した演習  
水防工法訓練、通行止め訓練、救出・救護訓練 他
- 参加機関 37機関
- 参加者 堂故国土交通副大臣、杉本福井県知事、西行福井市長、協全国水防管理団体連合会長をはじめ約1,000人（来賓及び一般見学者含む）

開会式

開会式では、堂故国土交通副大臣、杉本福井県知事、西行福井市長、協全国水防管理団体連合会長、高木議員、滝波議員、足立議員にご挨拶いただきました。



国土交通副大臣



福井県知事



福井市長



全国水防管理団体  
連合会会長



高木議員



滝波議員



足立議員

実施した主な演習

■ 水防工法訓練

- 月の輪工
- 杭打ち積土のう工
- 積土のう工
- 改良積土のう工
- 五徳縫い工
- 三角水のう工



■ 関係機関・地域との連携による総合的な訓練

- 通行止め訓練
- 救出訓練
- トリアージ・応急救護



■ 展示・体験コーナー

- 水中歩行体験
- 土のうづくり体験



閉会式

閉会式では、長谷川近畿地方整備局長の講評、水防指揮官への感謝状授与を行いました。



近畿地方整備局長  
講評



感謝状授与

訓練のポイント

- 水防工法をはじめ、福井県域タイムラインに基づいた流域市町との情報共有など、実践的な訓練を実施。
- 通行止め訓練、救出・救護訓練など、関係機関や自主防災組織との連携強化を目指した訓練を実施。
- UAVや3Dデータを用いた復旧工法検討など、新技術を活用した訓練を実施。
- NHK福井、福井テレビなど、報道機関6社（テレビ3社、新聞3社）で報道。



# きんきのダム巡り

大阪府  
河川室 河川整備課

～ 狭山池ダム・大阪府立狭山池博物館 ～



大阪府南部に位置する狭山池は、1400年以上もの歴史を誇る、現存する日本最古の人工のため池です。長い歴史の間で何度も改修を重ね、それぞれ当時の最先端の土木技術が導入されていることが分かっています。さらに、平成の大改修を経て、2001年には既存の利水容量180万 $\text{m}^3$ に加えて、洪水調節容量100万 $\text{m}^3$ を有するダムとなり、現在は治水、利水の両面から地元住民の生活を守っています。また、狭山池には約2.8kmの周遊歩道があり、日々地元住民がジョギングや散歩を楽しんでいます。中でも春には、1300本もの桜が咲き、沢山の方で賑わいます。

北堤部分には、建築家安藤忠雄氏設計の大阪府立狭山池博物館があります。日本では珍しい、土木の歴史をテーマとした博物館として、平成の大改修で狭山池から発掘された、改修の歴史を伝える貴重な文化財のほかに、さまざまなイベントを通して魅力を発信しており、年間約10万人の方が訪れています。

さらに2015年には、歴史的価値・学術的価値で評価をいただき国の史跡として指定され、今後も狭山池ダムはさらなる注目を浴びる存在を目指していきます。

## 大阪府立狭山池博物館

開館時間: 10:00~17:00 (最終入場 16:30)  
休館日: 月曜日 (祝日の場合は翌日)・年末年始  
入館料: 無料  
アクセス: 南海高野線 大阪狭山市駅より約700m  
駐車場: 博物館から西堤へ約500m  
TEL: 072-367-8891

↓公式HP



大阪府立狭山池博物館では年間多様なイベントを開催しています★最新情報は公式SNSでチェック!⇒

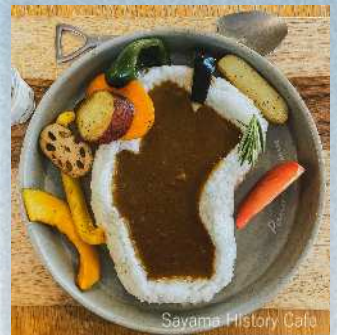
## 【今年の夏は狭山池ダムで過ごしませんか?】

### ●狭山池ダムカレー

2016年に誕生した狭山池ダムカレー。市内の9店舗にて各店舗オリジナルのダムカレーが食べられます♪

さらに、7/28(日)までスタンプラリーキャンペーンも実施中!!

詳細はこちら⇒



### ●狭山池再発見 ~森と湖に親しむ旬間~ ※要申込

[日時] 2024年7月20日(土) <参加費無料>  
狭山池、狭山池博物館のほか、近隣の副池をそれぞれツアー形式でご案内します!!

[申込期間] 2024年6月26日(水)~7月10日(水) 17:00  
大阪府立狭山池博物館 公式HPよりお申込みください。  
(主催: 大阪府 河川室/富田林土木事務所)

### ●桜まつりサマーブロッサムナイト in狭山池2024

[日時] 2024年8月1日(木) 11:00~21:00  
キッチンカー30台出店のほか、博物館の夜間開館、さらに20時からの約2000発に及ぶ打ち上げ花火は大迫力間違いなし!!  
(主催: 桜まつり実行委員会)

※荒天等により中止する場合がございます。  
※内容を一部変更する場合がございます。





河川愛護月間制定50周年

7/7は川の日です



国土交通事務次官賞：新田 蓮さん  
(東かがわ市立大内大川小中学校)



国土交通大臣賞：窪田 伊織さん  
(米子松蔭高等学校)



国土交通事務次官賞：木坂 心水さん  
(坂井高田市立吉田中学校)



国土交通事務次官賞：田中 英志さん  
(堺田市立長浜小学校)

せせらぎに ほくも魚も すきとおる

# 河川愛護月間

7月1日～7月31日 制定50周年



国土交通事務次官賞：杉山 俊月さん  
(加古川市立立加川小学校)



国土交通事務次官賞：通崎 咲季さん  
(米子松蔭高等学校)



国土交通事務次官賞：北川 真衣さん  
(彦根市立西中学校)

**"絵手紙"募集中!!**  
詳しくは

<https://www.mlit.go.jp/river/aigo/index.html>

令和6年10月11日(金)必着  
今すぐアクセス

◆標語(平成22年募集)は国土交通大臣賞 松永 幸真さん(熊本県八代市立大田郷小学校)の作品  
◆絵手紙(令和5年募集)は国土交通大臣賞他を受賞された方々の作品

- 主催：国土交通省／都道府県／市町村
- 後援：内閣府／NHK／一般社団法人日本新聞協会／一般社団法人日本民間放送連盟
- 協賛：公益社団法人日本河川協会／公益財団法人リバーフロント研究所／公益財団法人河川財団／全国治水期成同盟会連合会／全国水防管理団体連合会／一般社団法人建設広報協会／一般財団法人河川情報センター／一般財団法人優良瀬遊水地アクリメーション振興財団／全国建設弘済協議会／一般社団法人全国海岸協会

7月1日～7日は河川水難事故防止週間  
〈川の防災情報〉 <https://www.river.go.jp/index>  
〈気象庁天気予報〉「市外局番」+「177」

## 編集後記

今回の特集テーマは「かわの魅力、再発見！」と銘打ち、募集させていただきました。テーマの名に負けない魅力的な記事が集まり、慣れない作業に苦労しながらも、楽しく編集することができました。

記事提供にご協力いただきました皆様にこの場をお借りしましてお礼申し上げます。ありがとうございました！

編集担当：堺市 建設局 河川水路課 中村

編集・発刊：三重県 福井県 滋賀県 京都府 京都市 大阪府 大阪市 堺市 兵庫県 神戸市 奈良県 和歌山県 国土交通省近畿地方整備局